

自分で小説を書いてみたい！
ショートショートなら書けるかも？

作文がちょっと苦手…
もっと楽しく作文が書きたい！

そんな子たちは
コミセンに
集合！！

第11回 まつやま子ども読書フォーラム

松山市出身のショートショート作家

田丸雅智先生の出張講座を開催！

※この講座は、第2部（午後）です。申し込みの際に「第2部」を参加希望としてください。

誰でも必ず小説が書ける 超ショートショート講座！

講座内で、超ショートショートと呼ばれる原稿用紙1～3枚程度の短い小説の、アイデア発想から作品完成までを行います。小説の創作を通し、楽しみながら「発想力」「文章力」「論理的思考力」を育てます。作文が苦手な方でも全く問題ございませんので、ご安心ください。

※対象は小学生以上です。

たまる まさと

田丸 雅智 1987年生まれ、愛媛県松山市出身。

東京大学工学部、同大学院工学系研究科卒。2011年12月「物語のルミナリエ」（光文社文庫）に「桜」が掲載され作家デビュー。12年3月には、樹立社ショートショートコンテストで「海酒」が最優秀賞受賞。新世代ショートショートの旗手として精力的に活動しており、お笑い芸人のピース・又吉直樹さんをはじめ、数々の著名人が著書を推薦しています。

主な著書に、『海色の場』（出版芸術社）、『家族スクランブル』（小学館）、『じいちゃんの鉄工所』（静山社）、『E校生の奇妙な日常』（角川春樹事務所）など



開催日	平成29年3月18日（土）
開催時間	【第2部】13:00～15:00（講座終了後、サイン会を実施） ※第1部（午前中）は、子ども読書推進活動の実演発表・子ども向けおはなし会など
開催場所	松山市湊町7丁目5 松山市総合コミュニティセンター 3階 大会議室
定員	第1部・第2部 各200名（先着） ※参加費無料
申込方法	中央図書館1階カウンターに直接・電話・FAX・Eメールで、参加者の氏名/電話番号/参加したい部（第1部・第2部どちらかのみ参加でも可）をお知らせください。
受付期間	2月15日（水）～3月15日（水）まで ※必着
申し込み先 （問合せ先）	松山市立中央図書館 〒790-0012 松山市湊町7丁目5 TEL: 089-943-8008 /FAX: 089-933-9968 /eメール: tosyokan@city.matsuyama.ehime.jp

《ウラ面がFAX用申込用紙になっています》

【FAX 用】

FAX 番号：(089) 933-9968

「第11回 まつやま子ども読書フォーラム」参加申込書

申込期間：平成29年2月15日～3月15日まで

定 員：第1部〔午前〕・第2部〔午後〕 各200名（先着）

第1部：子ども読書推進活動の実演報告・子ども向けおはなし会など 第2部：田丸雅智先生の出張講座（サイン会）

中央図書館事務所 まつやま子ども読書フォーラム担当 あて

下記のとおり、参加を申し込みます。

申込者氏名		電話番号	参加する部
※お子さんと一緒に参加される場合は、お子さんの氏名もご記入ください。		携帯電話でも可	※参加する部を○で囲んでください。
1			第1部のみ ・ 第2部のみ ・ 両方とも
2			第1部のみ ・ 第2部のみ ・ 両方とも
3			第1部のみ ・ 第2部のみ ・ 両方とも
4			第1部のみ ・ 第2部のみ ・ 両方とも
5			第1部のみ ・ 第2部のみ ・ 両方とも
6			第1部のみ ・ 第2部のみ ・ 両方とも
7			第1部のみ ・ 第2部のみ ・ 両方とも
8			第1部のみ ・ 第2部のみ ・ 両方とも
9			第1部のみ ・ 第2部のみ ・ 両方とも
10			第1部のみ ・ 第2部のみ ・ 両方とも

※この用紙での申し込みの受付は、FAX もしくは図書館カウンターへの持参のみとさせていただきます。

郵送による受付はできません。

※ご家族以外のご友人等と一緒に申し込んでもかまいません。

※Eメールで申し込まれる方は、件名を「まつやま子ども読書フォーラム参加申込」とし、参加希望者全員の申込内容（氏名・電話番号・参加する部）がわかるようにご記入の上、送信して下さい。

【送信先：tosyokan@city.matsuyama.ehime.jp まで】